

2021 年 10 月 25 日
株式会社 NTT データ経営研究所
株式会社 NTT ドコモ 北海道支社
ホクレン農業協同組合連合会
国立大学法人宮崎大学
北海道イシダ株式会社
きたみらい農業協同組合
訓子府町

産学官連携によるローカル 5G を用いたスマート農業実証プロジェクトの開始について

～ICT 技術を用いた乳牛の効率的な個体管理をめざす～

株式会社 NTT データ経営研究所を代表機関として、株式会社 NTT ドコモ北海道支社、ホクレン農業協同組合連合会、国立大学法人宮崎大学、北海道イシダ株式会社、きたみらい農業協同組合、訓子府町の 7 者は、この度、産学官連携によるローカル 5G^{※1} を用いたスマート農業の実現に向けた実証実験(以下、本実証実験)を 2021 年 10 月 25 日(月)より開始しました。

本実証実験は、訓子府町内のホクレン訓子府実証農場を実証フィールドとして、フリーストール牛舎^{※2}にローカル 5G 基地局を設置し、ローカル 5G 端末に接続した 4K カメラや 3D カメラで撮影した乳牛の高精細映像画像を分析することで、システムによる乳牛の個体識別、位置検索、健康状態の把握を実現し、一次産業分野の深刻な人手不足の解決につながる酪農従事者の個体管理に係る稼働削減や乳牛の健康異常の早期発見および重症化の未然防止による生産性の向上をめざします。

なお、本実証実験は、総務省の令和 3 年度「課題解決型ローカル 5G 等の実現に向けた開発実証」および農林水産省の令和 3 年度「スマート農業実証プロジェクト(ローカル 5G)」の採択を受け取り組むものです。

1. 実証実験期間

2021 年 10 月 25 日(月)～2023 年 3 月 31 日(予定)

2. 実証実験実施場所

ホクレン訓子府実証農場(住所:北海道常呂郡訓子府町駒里 184-7)

本実証実験に関する取り組み内容については、別紙を参照ください。

今後も 7 者は、本実証実験を通じて一次産業における各地域の課題解決をめざしていくと共に、「SDGs(持続可能な開発目標)」の「誰一人取り残さない」の基本理念に基づき、今後も様々な社会課題の解決に取り組んでまいります。本実証実験においては、SDGs 17 の目標の内、下記 5 項目に関連する取り組みです。



※1 通信事業者以外の様々な主体(地域の企業や自治体等)が、自ら 5G システムを構築するもの

※2 牛をつながずに、自由に歩き回れるスペースを持った牛舎の形態のこと

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社 NTT データ経営研究所

社会システムデザインユニット 訓子府 L5G 実証事務局

main_itn_kunneppu-l5g@nttdata-strategy.com